



モニタカメラによる「地球の撮影画像」

「みちびき」搭載の当社製モニタカメラ活躍中！

9月11日(土)に打ち上げられた準天頂衛星初号機「みちびき」は、順調に地球の周回軌道を飛行しています。その「みちびき」は、初めての日本版GPS衛星として、カーナビやGPS機能のついた機器類の測位情報の精度向上を目指しています。当社は、数々の衛星で実績のあるモニタカメラ3台と技術データ観測装置(TEDA)の開発を担当し、このほど、モニタカメラが捉えた「地球の撮影画像」などがJAXA様のホームページに掲載されました。

http://www.jaxa.jp/countdown/f18/live/missionphoto_j.html

これらの鮮明な撮影画像は、当社の技術力の証として内外に注目されるものと信じております。また、技術データ取得装置(TEDA)は、衛星や搭載機器の動作のデータを取得し、今後の衛星設計へ反映させるために搭載されています。

このように、明星電気の観測機器は、宇宙の様々な場面で活躍しております。

(担当:経営企画室)



気象庁ブースで受信ユニットを展示・デモ

東京都・文京区合同総合防災訓練で QCAST@シリーズのデモ実演！

今年の東京都防災訓練は、文京区との合同総合防災訓練として8月29日に湯島・向丘地区、東洋大学周辺の会場で、救出救助、担架搬送、治療の優先度を決定するトリアージ(識別救急)など様々な訓練が実施されました。

訓練には、「自助・共助」と「連携」をテーマに地域住民や区内小学生、町会、都・区職員、消防署、警察署、自衛隊など、およそ15,000人が参加しました。

明星電気は、東洋大学・京北学園会場の気象庁ブースにQCAST@受信ユニットS740を展示し、デモ実演を行いました。

ブースには、お年寄りから子供連れの地域住民や自治体関係者等様々な方が訪れ、デモの実演に興味を持って説明を聞いていました。

明星電気は、地震防災機器の展示を通じて、地域社会の防災訓練に貢献をしています。

(担当:営業支援グループ)



宮崎大学と受信ユニット

「国立大学法人宮崎大学」様で QCAST@受信ユニットが活用されています！

宮崎大学様で、QCAST@受信ユニットS740を採用して頂き、このたび弊社の販売店である九州沖通信機(株)様及び(株)白陽様を通じて納入致しました。

宮崎大学様では、地球規模で自らの将来を俯瞰できる人材を育成、輩出し、地域の知の拠点として燦々輝くように輝き続ける大学を目指して不断の改革に取り組んでおられます。今回採用された受信ユニットは、事務局棟4階に設置している放送設備を經由し、木花キャンパス全域に放送されるシステムとなっています。学生・教職員が事前に地震の到達を知ることによって、落ち着いた行動をとることが可能となり、身の安全の確保、火気の始末などが期待できる製品です。

今後は、毎年行っている防災訓練で、受信ユニットを利用した地震訓練も行われます。明星電気はQCAST@シリーズにより大学に通う学生・教職員の安全も担っています。

(当社営業担当:九州支店 池尻 秀人)

FROM UNDERWATER TO OUTERSPACE

明星電気は先端技術を活かし、～水中から宇宙まで～をテーマに

人と社会の豊かな未来づくりを目指す世界の総合環境観測システムメーカーです。